

2025-26年度 第2650地区スローガン
「未来へつなぐ」

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

会 長	山 田 博
副 会 長	安 田 志 郎
幹 事	木 原 常 裕
会報・資料委員長	酒 本 良 司

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール
事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第17回(通算3057回)2025年(令和7年)11月25日号

本日の例会(11月25日)

クラブフォーラム(職業奉仕)

エッセンシャルワーカー表彰

次回の例会(12月2日)

フランス/遠くて近い国

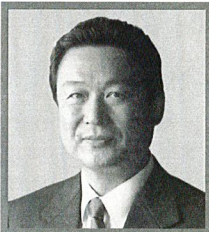
酒本将稔会員

11月11日の例会報告
物故者供養法要

2022年~2025年大和高田RC会員物故者



森川治郎 様
2022年3月27日御逝去
2014年7月14日入会
在籍 7年8か月



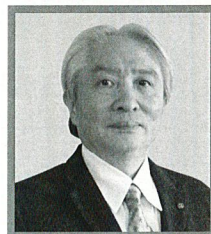
長谷川芳己 様
2022年12月18日御逝去
1998年11月10日入会
在籍 24年1か月



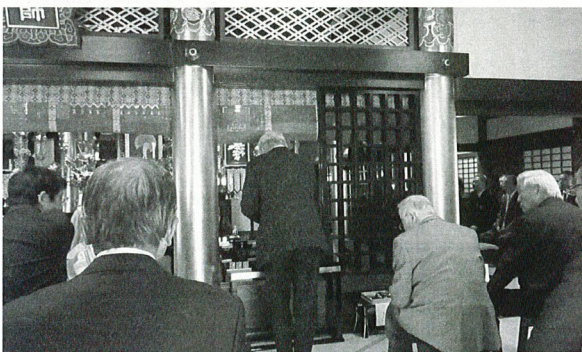
谷本 淳 様
2023年4月7日御逝去
2018年10月2日入会
在籍 4年6か月



林田壽昭 様
2024年11月22日御逝去
2002年9月3日入会
在籍 22年2か月



松尾光至 様
2025年9月13日御逝去
1998年11月10日入会
在籍 26年9か月



会長の時間

本日は65周年の節目として、過去5年間に亡くなられた会員の功績を讃え、思いを馳せるため、追悼の例会とさせていただきます。日頃から会員の皆様方におかれましては、ロータリークラブの様々な活動に対し、企業人として、また社会人、ロータリアンとしてご協力をいただきありがとうございます。本日は、お亡くなりになった会員を偲んで、今後の活動への思いを新たにしたいと思います。

4つのテスト [言行はこれに照らしてから]

- 1. 真実か どうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるか どうか

2日前には、當麻寺中之坊において、青少年奉仕事業が行われました。松村實昭委員長をはじめ、青少年奉仕委員会の方には大変お世話になりました。また、ローターアクトクラブにおかれまして、近畿地区内の方にも協力いただきました。ありがとうございました。無事終了することができたことを報告させていただきます。

また、先週のガバナー公式訪問に対するお礼状が届いております。

最後になりますが、本例会に関しまして、當麻寺奥之院の川中光教住職様、川中教正副住職様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

幹事報告

◎休会のご案内

11月18日(火)

◎定例理事会のご案内

11月25日(火)例会終了後

◎委員会別情報集

A班 11月11日(火)例会終了後

B班 12月2日(火)例会終了後

講話

川中教正副住職



本日は當麻寺奥之院にて例会を開催していただき、誠にありがとうございます。

先日、友人と会食しておりましたときに、「宗教の始まりっていつなのかな」と聞かれました。皆さんはいつだと思われませんか。お釈迦様は2600年ぐらい前の方ですし、そのぐらいが始まりだと思われる方が多いでしょう。

ある本に書かれていたことですが、人類は猿から進化して類人猿、人・ホモ属になっていきます。その後、アウストラロピテクスやネアンデルターレンシスなどに分化していくわけです。我々の祖先はホモサピエンスとなりました。その骨が化石として発掘された際、骨のそばに、木の実などの食べ物の化石があったそうです。ゴリラやチンパンジー、類人猿はお供え物をするということは絶対にありません。自分で食べてしまいます。けれども、人になると、お供え物をしてあったということです。多分、それが宗教の始まりではないかなと思います。

チンパンジーの研究をしておられた京都大学の先

生によりますと、チンパンジーは遺伝子で言うと、猿と我々人間との間では、どちらかという我々に近いのだそうです。そして、数字などを記憶する能力においては、我々よりはるかに優れている面もあるのだそうです。しかし、亡くなったチンパンジーにお供えをするということはありません。その先生は、「想像する力があるのが人、それがないのは動物である」とおっしゃっています。いくらチンパンジーの頭がよくても、明日の献立を考えることはありませんし、先祖がどんなチンパンジーだったかということもありません。

動物は、明日、明後日何をしようかと考えて生きているわけではありません。人間だけが未来を想像する力があるだけではなく、亡くなった人を慮る力があるのだと、その先生はおっしゃっていました。

本日は亡くなられた会員の方に対してお経を唱えさせていただきました。皆様方と一緒に物故会員供養例会に参加して、この先輩方はどのようにロータリー活動を頑張っておられたのか、皆様方とどのようなおつき合いされていたのかなどを馳せながら、お勤めいたしました。これも、今日という例会の日があつて、また人として、亡くなった人を慮る力があつたからだ感謝申し上げる次第でございます。

この當麻寺というお寺には長い歴史がございます。西暦612年、今から1413年前にこのお寺は造られました。それから長い歴史の中、多くの人々に守られて歴史を重ねてまいりました。その間、中将姫が蓮の糸を使って當麻曼陀羅を織り上げられました。當麻曼陀羅というのは、亡くなった後どういうところに行きたいか、亡くなった方にどういうところで生きていただきたいかという、お経に書かれていることを織り上げたものでございます。

それができますと、當麻寺は、極楽浄土、亡くなった後の聖地として全国からお参りしていただけるようなお寺になりました。また、練り供養という行事を通じて、多くの人々が関わり集っていただけるようなお寺になってまいりました。

私といたしましては、1300年間引き継いできたこのお寺を、未来の1300年後まで何とか伝えていけるようにしてまいりたいと思っております。そのためには、やはり地域の皆様方の支えがないと、お寺や伝統文化というものは伝えていくことができません。これからもぜひまた當麻寺へとお運びください。

11月16日から11月30日まで、故上村淳之先生の繙絵「花鳥浄土」が公開されます。また、同じ期間、中之坊では「龍游図」が公開されます。本日お配りいたしました封筒を受付でご提示いただきますと、ご本人様を含め同伴2名様まで無料でご入場いただくことができます。ぜひ11月の後半もまた當麻寺へとお足を運んでいただきますよう、何卒お願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員数	義務 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率
11月11日	87	55	46	9	2	32	21	0	90.79%
11月4日	87	55	44	11	0	32	23	0	85.90%
10月28日	87	55	48	7	0	32	22	0	90.90%